

医師・看護師・介護職員の大幅増員を 日本医労連増員闘争ニュース

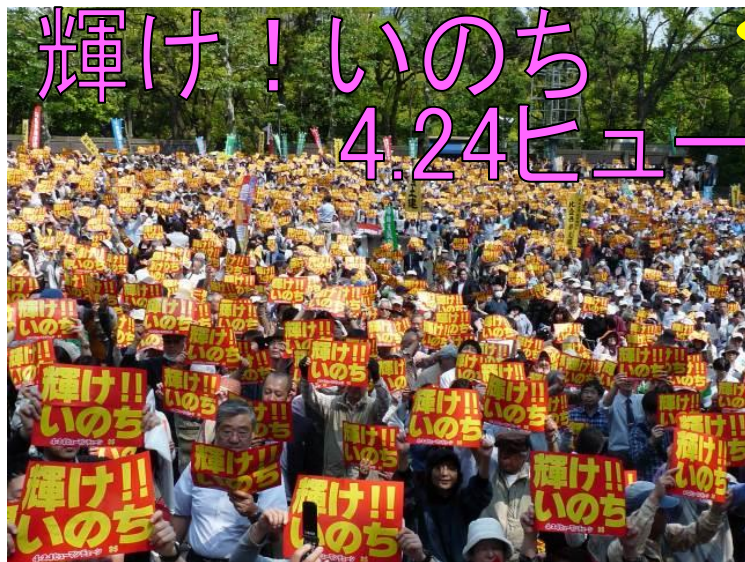
第 195 号

2014 年 4 月 25 日

日本医労連

増員・夜勤改善闘争本部

TEL:03-3875-5871



輝け!いのち

4.24ヒューマン5000人超

全国の仲間で国会包囲

4月24日の「輝け!いのち」行動は、全国から5000人を超える皆さんに参加頂き大きく成功しました。

オバマ大統領来日の関係で国会請願デモが不許可となり、大幅に予定変更せざるを得ず、参加者にも大きな負担をかけました。しかし、政府への怒りが勝り、医療・社会保障をまもれと大きな声で国会を包囲しました!

野音での市民大集会は、今回の行動の呼びかけ人の4の方が挨拶。その後、医療・介護現場からの発言や、市民の立場からの「輝け!いのち」の報告が7人からあり、(左:障がい者の立場から発言する家平さん)会場は1つになりました。

今回の「輝け!いのち」の行動には70団体・40人の個人から賛同が寄せられています。会場では、日本医師会のメッセージが紹介されました。また、自民・民主・共産・生活・社民の5党13人国会議員からもメッセージが届いています。

集会参加者は、「輝け!いのち」を掲げ、厚労省に向かって抗議の声をあげ、国会包囲へと移動。



どこまでも人、人、人。チェーンは時間切れで組めないかと焦りましたが、15時25分頃にやっと全参加者が配置。「今、チェーンがつながりました!」と宣言、壇上から呼びかけ人が国会に向けてシュプレヒコールし、終了しました。(壇上左から、勝田・本田・川島・伊藤の呼びかけ人各氏)医労連からは、日医大労組の清水明子さんが看護現場の実態を告発し、医療をまもれと訴えました。

呼びかけ人と事務局団体は、16時から内閣府、16時30分から厚労省に要請を行い、社会保障改善を要求しました。



参加者が多くて、
やっと最後に
つながったよ!

引き続き、総合法案廃止に向けて頑張ろう